

ドイツからのニュース

高度情報化社会へ

ライフスタイルを変えるデジタル化やインダストリー4.0において、高速インターネット接続（ブロードバンド）は不可欠である。ドイツではブロードバンドの普及率は38.5%（日本：30.5%；2016年）であるが、銅ケーブルなどの従来技術の使用が未だに多い。日本では当たり前のことだが、ドイツでは人口密度の高い幹線以外は光ファイバーがあまり普及されていなく、銅ケーブルが未だ多く使用されている状況。OECD調査によると、ブロード



ードバンド契約全体に対し、光ファイバー接続はドイツでは1.8%しかなく、一方、日本は世界一の74.9%。低い普及率の理由は、法律上の埋設、またはアーバン・スプロール現象によるコストだという。高度情報化社会を目指すドイツ通信デジタル・インフラストラクチャー省は、ブロードバンドを更に広げていく意向だ。都市と地方の差が大きいなど、課題が様々であるが、「ギガビット社会」の計画で800億ユーロの予算を計画、2025年までに全国でブロードバンド利用が可能とする政策を進めている。来年4月にメッセ・デュッセルドルフで開催される [wire展](#) では、光ファイバーも注目テーマとして挙げられる（来場者向け情報8ページご参照）。

出典： 2017年9月28日付 Telekom (www.telekom.de)
2017年9月28日付 OECD (www.oecd.org)
2017年9月12日付 BMVI (www.bmvi.de)



ドイツ NRW州 - 日本企業に 評価し続けられるEUの拠点

日本企業約600社がノルトライン・
ヴェストファーレン (NRW) 州に進出し、
ここを起点にEUビジネスを展開中

[詳細 >](#)



DB SCHENKER

西濃シェンカー株式会社

デュッセルドルフ展示会
指定公式運送業者

詳しくは [こちらへ](#)



4回目の Energy Storage Summit Japan は 11月7-9日 東京にて開催



ENERGY
STORAGE
SUMMIT
JAPAN

蓄エネをテーマとする国際会議「エナジー・ストレージ・サミット・ジャパン」は2017年11月7日から9日にかけて東京にて開催され、成功裏に終了となった。

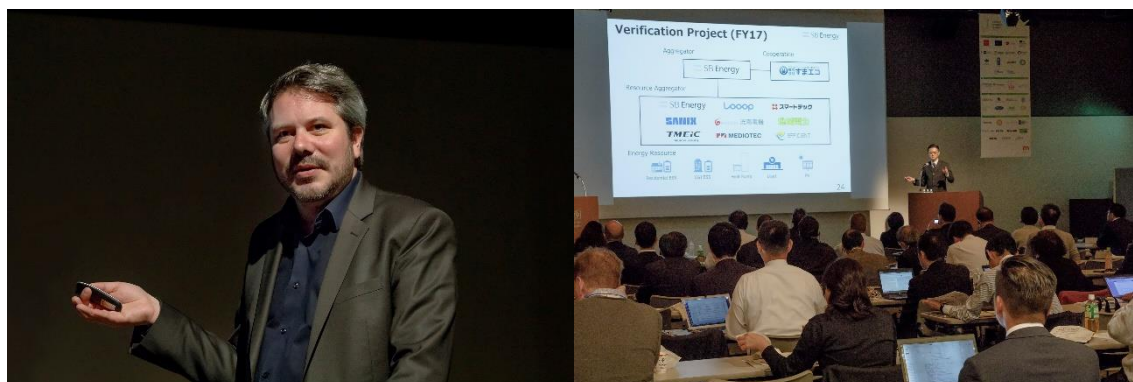
200名を超える専門家が7日・8日にベル・サール飯田橋ファーストで最新の知識を共有し、意見交換をした。今回も国際性が高く、日本だけではなく、ドイツ、イギリス、台湾、韓国から専門家が集まった。7日には、まずは経済産業省 新エネルギーシステム課長

山影 雅良 氏、慶応大学 法科大学院 D. リット 教授、ドイツ・エネルギー貯蔵協会 専務理事 U. ウィンデレン 氏が制度的な枠組みについて発表した。その後、仏 LEVISYS 社のマーケティング部マネジング・ディレクター M.ウィルモット氏、英モイクサ・エナジー・ホールディングス株式会社のダニエル社長、独マクス・ベーゲル・グループの風力発電装置 営業部長 S. クライネハイスマン氏と株式会社三菱総合研究所 環境エネルギー事業本部の長谷川 功 氏がそれぞれのビジネスモデルを紹介して、注目を集めた。夜のレセプションはネットワーキングのために最適だったと言っても過言でない。

8日は、二つのテーマ、技術とファイナンスがそれぞれのセッションで同時に議論された。技術部のトピックスは、水素技術、地熱貯蔵、eモビリティやスマート・シティで、ファイナンスのセッションは蓄エネプロジェクトに対する融資、標準化政策、エナジーファイナンスと IOT や蓄エネ国際市場を扱った。

9日は、参加者数限定のサイト・ツアーを実施、「柏の葉スマート・シティ」、ホンダの「スマート水素ステーション」と、オープンしたばかりの「赤坂インターシティ AIR」ビルマネジメントを訪れ、それぞれのプロジェクトについてプレゼンテーションを受けた。

ファイナルレポートを間もなくウェブサイトで発表される。プログラムは[こちら](#)。



interpack alliance 各メッセを強力にアピール

奇数年 10 月に東京で開催される JAPAN PACK に、interpack を旗艦プロジェクトとし、世界が注目する市場で、メッセ・デュッセルドルフグループが主催・共催する加工・包装産業展《[interpack alliance](#)》をご案内するブースを出展、[interpack 2020 + components 2020](#) を筆頭に、全プロジェクトについて、最新の情報を発信した。2020 年 5 月 7 日～13 日に独・デュッセルドルフで行われる interpack + components への出展お申し込み受付は、来月中にスタートし、2019 年 2 月末日にその期限を迎える。《interpack alliance》の 2018 年ラインアップは、1 月の [upakovka](#)（ロシア・モスクワ）を皮切りに、[indopack](#)（インドネシア・ジャカルタ / 9 月）、[indiapack/pacprocess + food pex India](#)（インド・ムンバイ / 10 月）、[pacprocess Tehran](#)（イラン・テヘラン / 10 月）の計 4 本で、それぞれにおいて、[出展・来場のご相談](#)をお受けしている。



K & Global Gate 『デュッセル』を開催

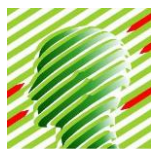
10 月最終週に、幕張メッセにて行われた IPF Japan 2017 に、世界をリードするプラスチック・ゴム産業展 K を核とした《[Global Gate](#)》をご案内するブースを構え、日本国内外からの業界関係者と、有益な情報交換を行った。また、会期 2 日目の 10 月 25 日には、『K & Global Gate デュッセル CLUB』を近隣のホテルにて開催、その参加者はおよそ 30 名を数えた。本イベントでは、弊社社長メルケが《Global Gate》に関して説明した後、小松道男様（小松技術士事務所）に、グローバルマーケットへの有効なアクセス手段 K への参加を、自社ビジネスにどう繋げるか、に関し、長年のご取材経験に基づいた視点からお話しいただいた。業界注目の [K 2019](#) の出展募集は年明け 1 月から、また、お申し込み期限は 2018 年 5 月末に予定されている。



なお、2018 年開催《Global Gate》メッセには、[interplastica](#)（ロシア・モスクワ / 1 月）、[PLASTINDIA](#)（インド・ガンジーナガル / 2 月）、[plast alger](#)（アルジェ・アルジェリア / 3 月）、[INDOPLAS](#)（インドネシア・ジャカルタ / 9 月）などがあり、それぞれへの出展・来場募集を行っている。

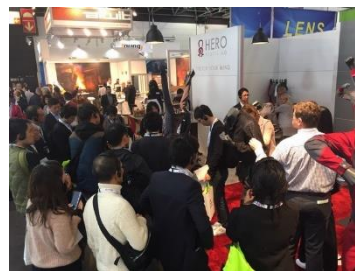
MDJ IN デュッセルドルフ

A+A 2017 国際労働安全機材技術展にて日本企業交流会、ハイライトツアー実施



31 回目の開催となる A+A（10 月 17 日-20 日）において、MDJ は日本企業交流会とハイライトツアーを会期中に実施開催した。

今回も「繊維ニュース」を発行するダイセン株式会社が約 70 名のツアーを組み、同展を訪問。会期初日の夜には出展者を含む 90 名弱の参加者のもと、企業交流会を実施した（写真上）。会期 2 日目のハイライトツアーでは、作業服、ユニフォームやテキスタイル関連のドイツなどの出展者 4 社のブースを通訳付きで訪問。各社社長や担当者から新製品の詳細な説明を受け、独自のブース訪問では得難い情報を得て好評であった（写真下）。



出展者の声

REHACARE 2017 — 国際リハビリテーション・福祉・介護機材展 2017 年 10 月 4 日～7 日（デュッセルドルフ）



8 年連続で高機能性クッションを出展した株式会社加地のコメント。

「小規模開催年であったが、来場者は多いと感じました。ホール 1 と 2 が工事中であったため、人の流れがどうなるか心配してしま

したが、トラフィックもありました。

連続出展の手ごたえは年々感じており、今年は欧州や中東からのエンドユーザーさんがブースに来場下さるとい嬉しい出会いもありました」



2 年連続で軽量歩行器を出展した株式会社シンエンスのコメント

「今回で 2 回目の出展となったが、昨年より多くの海外企業様が当社ブースに立ち寄っていただいた。各国の福祉用具に対するニーズや国の施策など、今後の展開に役立つ情報の交換も行え有意義であった。案件については早速フォロー営業を行い、実際のビジネスに繋げていきたい」



REHACARE 2017 のファイナルレポートは[こちら](#)

AQUAZOO LÖBBECKE MUSEUM

今月は、アクアツォー・レーベッケ博物館をご紹介します。見本市会場へ向かうUバーンで見本市北入り口駅の四つ手前に“ノルド・パーク／アクアツォー

Nordpark/Aquazoo”という駅がありますが、見本市会場方向に向いて左側の立派な公園入口の奥にこのアクアツォー・レーベッケ博物館があります。この博物館は、小動物園と自然史博物館の仕事を同時に果たすデュッセルドルフ市の運営する研究所の一つです。歴史は大変古く1873年に薬剤師で収集家であったテオドア・レーベッケ氏によって収集された標本の数々を私設博物館で公開したことに始まります。当時すでに彼の貝類学の標本収集はヨーロッパであったと記録されています。氏の死後すべての収集品がデュッセルドルフ市に寄贈され今日の博物館の基となりました。その後数々の変遷を経て1987年に現在のノルドパークにドイツで初めての独立した建造物を持つアクアツォー(アクアは水、ツォーはドイツ語の動物園)として建設されました。2017年9月末に大改装工事が終わりリニューアルオープンしましたが、日本の巨大な水槽を有する華やかな水族館とは違い大変こじんまりした、しかし充実した構成となっています。館内では淡水及び海水の環境で生きる魚類のほかペンギンも見られ、陸上の生物としては昆虫類、爬虫類、カワウソ等の哺乳類など広い範囲の生物が観察できます。自然史を網羅する模型展示も充実しており、数々のイベント、セミナーなどが企画されています。



少し時間のできた方は、息抜きにいかがでしょうか。



施設名： **Aquazoo Löbbecke Museum**

アクアツォー・レーベッケ・ミュージウム

住所： **Kaiserswerther Str. 380**

40474 Düsseldorf

入場料： 大人 9 ユーロ

ファミリー入場券： 18 ユーロ

会館時間： 2017年12月23日まで10時から20時 それ以降は10時から18時

休館日： 1月1日、ローゼンモンターグ(移動祭日)、5月1日、12月23、24 及び31日

出展者募集中のメッセ

EuroCIS 2018 – 欧州ナンバーワン・リテール技術展

2018年2月27日～3月1日（ドイツ・デュッセルドルフ）



EuroCIS

EuroShop のない年に単独で開催される「EuroCIS」は、「リテール技術」の分野においてヨーロッパで最も重要なメッセに成長しています。400 を超える出展者は1万以上の専門ビジターと商談します！エプソン、沖電気工業、カシオ、グローリー、サトウ、シチズン・システムズ、寺岡精工グループのディジ、セイコーインスツル、東芝テック、日本金銭機械と富士通テクノロジー・ソリューションズ(50音順)のビジネス拡大の成功例に、貴社も続いてこのチャンスをご利用ください！[詳細情報は日本語サイト](#)にて。（担当：メルケ）

in-store asia 2018 – インド国際店舗設備・販売促進展

2018年2月22日～24日（インド・ムンバイ）



インドでのリテール業界向けの最大級のメッセ「in-store asia」は EuroShop とパートナー関係に入って、国際化を進めています。来年で初めて共催しているこのメッセの見どころが展示物以外に同時開催の国際会議やリテールデザインアワードの受賞式であります。「in-store asia」は、インドの市場について情報取得やビジネス開拓に最適なイベントです。（担当：メルケ）

plast alger 2018 – 北アフリカ国際プラスチック・複合材料展

printpack alger 2018 – 北アフリカ国際印刷・包装技術展

2018年3月11日～13日（アルジェリア・アルジェ）



アフリカ大陸4大経済国の一角を占めるアルジェリアで、プラスチック、印刷、包装業界を牽引するメッセ [plast alger](#)、[printpack alger](#) に、メッセ・デュッセルドルフグループが協力します。前回2016年開催には、22か国から166社が両メッセに出展しました。アフリカ市場への足がかりに、両メッセをぜひご活用ください。（担当：橋木）

Medical Fair India 2018 – インド国際医療機器展

2018年3月16日～18日（インド・ムンバイ）



来年3月開催の同展は現在出展者募集中です（前回2017年(デリー)出展者数：519社/同ビジター数：13,480名）。1990年より開催のインドにおける医療機器展、[MEDICAL FAIR INDIA](#) は、メディカル市場の成長を続けるインド開拓にご興味のある方に最適な見本市。出展ブース残りわずかですのでお急ぎください。[前回ファイナル・レポート](#)（担当：服部）

indometal 2018 - 東南アジア国際金属・スチール製造・技術展

2018年10月17日(水)～19日(インドネシア・ジャカルタ)



デュッセルドルフ開催の鋳造・冶金・金属産業メッセ運営のノウハウをもとに、現地パートナーとともに [indometal](#) を主催しています。ASEAN 経済圏における鉄・非鉄金属需要の増大が今後も見込まれ、貴社アジア戦略として是非「indometal」の出展ご検討下さい。[各種ご案内](#) (和文案内) (担当: ユング)

INDOPLAS + indopack + INDOPRINT 2018

インドネシア国際プラスチック・ゴム・加工・包装・印刷産業展

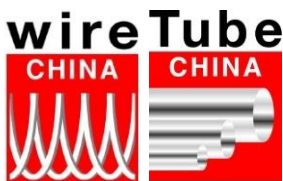


2018年9月19日～22日(インドネシア・ジャカルタ)

ASEAN 経済の原動力として注目をあびるインドネシア・ジャカルタ開催の、プラスチック・ゴム・加工・包装・印刷産業展 [INDOPLAS](#) - [indopack](#) - [INDOPRINT](#) は、22,000 を超える関係者が集結する、同国屈指の専門メッセです。貴社のインドネシア・ASEAN ビジネス戦略の一助として、ぜひ出展をご検討ください。(担当: 橋木)

wire Tube China 2018 - 中国国際ワイヤー産業展・管材製造加工・技術展

2018年9月26日(水)～29日(土)(中国・上海)



デュッセルドルフ開催「wire / Tube」展を中国市場へ適用させ、中国・東アジアで業界をリードする専門メッセへと成長して参りました。今回も、「[ファスナー特別展](#)」を計画しています。また、今回も [ジャパン・ゾーン](#) を計画中です。ご興味のある方はお問い合わせ下さい。出展資料については [wireChina](#) => と [TubeChina](#) => をご覧下さい。(担当: ユング)

All in Print China 2018 - 中国国際印刷技術・機械展

2018年10月24日～28日(中国・上海)



中国、そしてアジアをリードする印刷技術・機械展へと成長した [All in Print China](#) は次回、2018年10月に開催されます。《Enter the Era of Intelligent Printing》とのスローガンのもと、開催される本メッセは、会期まで約1年という段階において、準備しているスペースの6割に相当するお申し込みをすでにいただいております。直近回では、出展お申し込み期限を前にスペースが完売しておりますため、ご出展につき、ぜひお早めにご相談ください。(担当: 橋木)

drupa 2020 – 国際印刷・メディア産業展

2020年6月16日～26日（ドイツ・デュッセルドルフ）



世界の印刷・メディア産業をリードする [drupa](#) は、次回の 2020 年 6 月開催に向けて、すでに出展募集をスタートしており、業界大手、継続ご出展者を中心に、すでに多くのご関心・お申し込みをたまわっております。《embrace the future》と銘打ち、印刷の可能性を示す本メッセで、貴社の製品・技術をグローバルマーケットにアピールしてみませんか？各種ご相談は、[こちら](#)にてお受けしております。 (担当：橋木)

上記以外の出展者募集中のメッセ情報につきましてはこちらの[メッセ・カレンダー](#)をご覧ください。 [こちらよりお問い合わせください。](#)

来場者向け情報

現地の交通案内、デュッセルドルフ市内地図やレストラン・ガイドなどについての情報は [こちら](#)をご覧ください。

iPhone などアップル製モバイル機器ご利用の方に、出展者や製品検索に「[Messe Düsseldorf App](#)」をお勧めします。AppStore で「messe」を検索して下さい。

wire2016 / 国際ワイヤー産業専門展

Tube2016 / 国際管材製造加工・技術展 2018年4月16日～20日



世界 No.1 メッセ [wire](#) ではワイヤー・ケーブル業界の革新的な技術を余すところなくお見せします。同時開催の [Tube](#) は管材の原料から、製品、製造・加工機などが出展展示される。現在、[入場券](#)は販売中。各種問い合わせは MDJ [ユング](#)まで。

ツアー紹介（利用旅行実施：株式会社 アイ・エム・アイ）

7日間 / 4月15日～21日 273,000円～ 詳細情報は[こちら](#)をご覧ください。

上記以外開催間近のメッセ情報につきましてはこちらの[メッセ・カレンダー](#)をご覧ください。 [こちらよりお問い合わせください。](#)

読者プレゼント

デュッセル NEWS2017 年 11 月号 (No.119 号) をお読みいただき有難うございます。

今月号をご愛読いただきました読者の皆様に、ドイツ・サッカー、ブンデスリーガ 2 部のフォルトゥナ・デュッセルドルフのオリジナル・エプロンとミトン (写真) を、下記クイズ正答者から抽選で 1 名様にプレゼント致します。



【申込方法】

下記クイズの答えをお書きの上、E メールにてお申込みください。

問題

メッセ・デュッセルドルフが隔年で 4 月にデュッセルドルフで開催する電線、ケーブル関連のメッセがあります。W で始まる以下のメッセ名の残り 3 文字は？

* ヒント：当該メッセは今月号で紹介されています。

「w○○○」

送信先：info@messe-dus.co.jp

「クイズの答え」の他に以下をお書きください (締切 11 月 30 日)。

メール件名：「11 月号読者プレゼント」

メール本文：会社名／住所／氏名／電話番号／デュッセル NEWS へのご意見・ご要望
当選者の発表は賞品発送をもってかえさせていただきます。

編集・広告に関する問い合わせ先：



(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1
ニューオータニ ガーデンコート 7F
Tel.:03-5210-9951 Fax:03-5210-9959
Mail:info@messe-dus.co.jp
Web:www.messe-dus.co.jp